

LHDプラズマ実験予定表

作成/更新者

田村直樹

実験日	本日の実験テーマ															
2024年 4月23日(火)	ボロンイオン発光線のデータベース構築、LHDコアプラズマ内のタングステン不純物輸送へのボロン不純物パウダー入射の効果、ダイバータデタッチの分光解析、IPDを用いたLHD周辺磁気島への不純物ダスト粒子入射によるダイバータデタッチの維持															
実験番号	実験セッショングループ						セッションコーディネーター									
1353	MAP						矢内亮馬[2163] / 本島巖[2142]									
実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
		励磁	[MAP]						減磁							
実験内容、条件														入射ガス種		
[MAP](10:30 ~ 16:45) ECH, NBI 10:30-11:30 ボロンイオン発光線のデータベース構築(後藤) 11:30-11:40 NBI較正(3ショット) 11:40-13:30 LHDコアプラズマ内のタングステン不純物輸送へのボロン不純物パウダー入射の効果(大石(東北大)) 13:30-13:50 【磁場配位変更: 3.6 m, 2.75 T -> 3.9 m, 2.5385 T】 13:50-14:50 ダイバータデタッチの分光解析(後藤) 14:50-15:10 【磁場変更: 3.9 m, 2.5385 T -> 3.9 m, 1.375 T】 15:10-16:45 IPDを用いたLHD周辺磁気島への不純物ダスト粒子入射によるダイバータデタッチの維持(庄司)														H2,Ar		
シーケンス:3分																
#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled									
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0										
2		CW	3.9	2.5385	1.2538	100.0										
3		CW	3.9	1.375	1.2538	100.0										
コンディショニング		前夜GD: なし, 当夜GD: He, Divクライオ: なし														
特記事項		磁性体の持込規制(持込書類による確認) (MAP)Spectroscopy, CXS (Ti, Er), Fast camera, IPD (Si, Li), impurity pellet (B, W), LID (13:50-16:45) 【LHD実験実施時注意事項】 (id:723) 不純物: ペレット/TESPEL (id:724) 不純物: ガスパフ (id:731) 磁場: LIDコイル使用 (id:762) 不純物: パウダードロップ														

実験及び緊急時の体制

<実験体制>

<緊急時の体制>

	自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	関哲夫/林浩己	[2193/2100]
コーディネーター#1	記録確認	矢内亮馬	[2163]
実験実施者			
ECH	制御室連絡員 A	伊神弘恵	[2197]
コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	本島徹	[2142]
ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	B/C	
LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
コイル電源		鷹見重幸	[2089]
低温		野口博基	[2104]
中央制御		小川英樹	[2099]
実験LAN		井上知幸	[2094]
データ処理		大砂真樹	[2303]
放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター	長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター	中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター	加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊 統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者) 藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副) 渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]	
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]	
放射線管理室長	小淵隆[2302]	(代理) 田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]

LHDプラズマ実験予定表

作成/更新者
田村直樹

実験日	本日の実験テーマ														
2024年 4月24日(水)	勾配スキャン実験による乱流伝播現象の調査, 高ベータ運転における自発デタッチメントの安定化, 外側シフト配位におけるストキャスティゼーションの拡張がデタッチメント密度閾値に与える影響														
実験番号	実験セッショングループ					セッションコーディネーター									
1354	IA					釘持尚輝[2208] / 川手朋子[2256]									
実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		励磁	[IA]							減磁					
実験内容、条件														入射ガス種	
[IA](10:30 ~ 16:45) ECH, NBI 10:30-14:25 勾配スキャン実験による乱流伝播現象の調査(釘持) 14:25-14:35 NBI較正(3ショット) 14:35-14:55 【磁場配位変更: 3.75m, 2.64T -> 3.6m, 1.375T】 14:55-15:40 高ベータ運転における自発デタッチメントの安定化(A. Knieps (FZJ), 武村) ※【磁場配位変更: 1.375T -> 1.000T】は 14:55-15:40の間に磁場強度変更(1.375T -> 1T) 15:40-15:50 磁場配位変更: 3.6m, 1T -> 3.9m, 1.375T 15:50-16:45外側シフト配位におけるストキャスティゼーションの拡張がデタッチメント密度閾値に与える影響(A. Knieps(FZJ), 武村) # 15:50-16:45の間に磁場強度変更(1.375T -> 1T)														H2,Ar	
シーケンス:3分															
#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled								
1		CW	3.75	2.64	1.2538	100.0									
2		CW	3.6	1.375	1.2538	100.0									
3		CW	3.6	1.0	1.2538	100.0									
4		CW	3.9	1.375	1.2538	100.0									
5		CW	3.9	1.0	1.2538	100.0									
6	✓	CW	3.6	2.75	1.2538	100.0									
7	✓	CW	3.9	2.5385	1.2538	100.0									
コンディショニング															
前夜GD: He , 当夜GD: なし , Divクライオ: あり															
特記事項															
磁性体の持込規制(持込書類による確認) (IA)CXs計測のためのNBI#4, #5変調 必要計測: fast CXS, FTS, PCI, BS(position scan), HIBP, MSE, DBS. CXS (pref.), Divertor LPs in fast Isat mode															
【LHD実験実施時注意事項】 (id:724) 不純物: ガスパフ (id:748) ECH: off-axis入射(まとめ)															

実験及び緊急時の体制

<実験体制>

<緊急時の体制>

	自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	磯部光孝/林浩己	[2173/2100]
コーディネーター#1	記録確認	釘持尚輝	[2208]
実験実施者			
ECH	制御室連絡員 A	高橋裕己	[2287]
コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	川手朋子	[2256]
ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	A/B	
LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
コイル電源		田上裕之	[2095]
低温		野口博基	[2104]
中央制御		小川英樹	[2099]
実験LAN		中村修	[2551]
データ処理		大砂真樹	[2303]
放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター	長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター	中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター	加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊 統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者) 藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副) 渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]	
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]	
放射線管理室長	小淵隆[2302]	(代理) 田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]

LHDプラズマ実験予定表

作成/更新者

田村直樹

実験日	本日の実験テーマ														
2024年 4月25日(木)	電子スケールの乱流と輸送、帯状流に3次元磁場形状の影響 揺らぎの少ないプラズマにおける高速イオン計測														
実験番号	実験セッショングループ				セッションコーディネーター										
1355	TC/IA				吉沼幹朗[2172] / 中野治久[2209] 後藤基志[2290] / 鈮持尚輝[2208]										
実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		励磁	[TC]				[IA]			減磁					
実験内容、条件															入射ガス種
[TC](10:30 ~ 14:15) ECH, NBI 10:30-13:00 電子スケールの乱流と輸送への影響の解明(那須) 13:00-14:15 帯状流に3次元磁場形状の影響対するの検証(佐竹) シーケンス:3分 # Option Polarity Rax(m) Bax(T) gamma Bq(%) Subcooled 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CW 3.7 2.6757 1.2538 100.0															H2,Ar
[IA](14:15 ~ 16:45) ECH, NBI 14:15-16:45 揺らぎの少ないプラズマにおける高速イオン計測と新古典派閉じ込め予測との比較(W.Hayashi (UCI), 長壁) ※【磁場配変更: 3.7m, 2.6757T -> 3.6m, 2.75T(予備) -> 3.55m, 2.7887T】は14:15-16:45のどこか シーケンス:3分 # Option Polarity Rax(m) Bax(T) gamma Bq(%) Subcooled 1 CW 3.7 2.6757 1.2538 100.0 2 CW 3.55 2.7887 1.2538 100.0 3 ✓ CW 3.6 2.75 1.2538 100.0															H2
コンディショニング															
前夜GD: なし, 当夜GD: なし, Divクライオ: あり															
特記事項															
磁性体の持込規制(持込書類による確認) (TC)Thomson, CXS, FIR, Ti crystal, Zeff, HIBP, PCI, BS, DBS, BES (IA)HIBP, FICXS, CXS 【LHD実験実施時注意事項】 (id:724) 不純物: ガスパフ (id:728) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで															

実験及び緊急時の体制

<実験体制>

<緊急時の体制>

	自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	磯部光孝/林浩己	[2173/2100]
コーディネーター#1	記録確認	吉沼幹朗/後藤基志	[2172/2290]
実験実施者			
ECH	制御室連絡員 A	釘持尚輝	[2208]
コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	中野治久/釘持尚輝	[2209/2208]
ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	C/A	
LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
コイル電源		鷹見重幸	[2089]
低温		野口博基	[2104]
中央制御		小川英樹	[2099]
実験LAN		井上知幸	[2094]
データ処理		大砂真樹	[2303]
放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター	長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター	中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター	加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊 統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者) 藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副) 渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]	
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]	
放射線管理室長	小淵隆[2302]	(代理) 田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]

LHDプラズマ実験予定表

作成/更新者

田村直樹

実験日	本日の実験テーマ																																																						
2024年 4月26日(金)	多価イオンの多波長同時分光、拡大運転領域での固体水素ペレット入射実験、ペレットによる燃料効率、周辺プラズマでの不純物輸送																																																						
実験番号	実験セッショングループ					セッションコーディネーター																																																	
1356	MAP					石川遼太郎[2576] / 向井 清史[2240]																																																	
実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22																																								
		励磁	[MAP]						減磁																																														
実験内容、条件															入射ガス種																																								
<p>[MAP](10:30 ~ 16:45) ECH, NBI 10:30-11:27 多価イオンの多波長同時分光(村上) 11:27-11:36 NBI較正(3ショット) 11:36-13:30 拡大運転領域での固体水素ペレット入射実験(山田(東大), 坂本) 11:36-13:30 ペレットによる燃料効率(Panadero(Ciemat), 坂本)[piggy-backed] 13:30-13:45【磁場配位変更:3.6 m, 2.75 T -> 3.6 m, 2.0 T】 13:45-15:30 拡大運転領域での固体水素ペレット入射実験(山田(東大), 坂本) ※ 上記時間内でNBI較正(1ショット) 15:30-15:45【磁場配位変更:3.6 m, 2.0 T -> 3.6 m, 1.375 T】 15:45-16:45 周辺プラズマにおける不純物輸送(E. Wang(FZJ), 後藤) ※【磁場配位変更: 3.6 m, 1.375T -> 3.55 m, 1.375 T】は15:45-16:45のどこか</p> <p>NBI pattern #7: (#1, #2, #3, #4, #5) - (#1, #2, #3, #5) - (#1, #2, #3) - (#1, #2)</p> <p>シーケンス:3分</p> <table><thead><tr><th>#</th><th>Option</th><th>Polarity</th><th>Rax(m)</th><th>Bax(T)</th><th>gamma</th><th>Bq(%)</th><th>Subcooled</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td></td><td>CW</td><td>3.6</td><td>2.75</td><td>1.2538</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td></td><td>CW</td><td>3.6</td><td>2.0</td><td>1.2538</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td></td><td>CW</td><td>3.6</td><td>1.375</td><td>1.2538</td><td>100.0</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td></td><td>CW</td><td>3.6</td><td>1.0</td><td>1.2538</td><td>100.0</td><td></td></tr></tbody></table>															#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled	1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0		2		CW	3.6	2.0	1.2538	100.0		3		CW	3.6	1.375	1.2538	100.0		4		CW	3.6	1.0	1.2538	100.0		H2,Ne,Ar
#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled																																																
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0																																																	
2		CW	3.6	2.0	1.2538	100.0																																																	
3		CW	3.6	1.375	1.2538	100.0																																																	
4		CW	3.6	1.0	1.2538	100.0																																																	
コンディショニング																																																							
前夜GD: なし, Divクライオ: あり																																																							
特記事項																																																							
磁性体の持込規制(持込書類による確認) (MAP)EUV/VUV, divertor VIS spectrometers (ネオン輝線に設定), Divertor LPs and Bolometers																																																							
【LHD実験実施時注意事項】 (id:723) 不純物: ペレット/TESPEL (id:724) 不純物: ガスパフ (id:745) ECH: CTS計測 (id:752) NBI: 低磁場放電への入射																																																							

実験及び緊急時の体制

<実験体制>

<緊急時の体制>

	自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	榎原悟/林浩己	[2235/2100]
コーディネーター#1	記録確認	石川遼太郎	[2576]
実験実施者			
ECH	制御室連絡員 A	矢内亮馬	[2163]
コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	向井 清史	[2240]
ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	B/C	
LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
コイル電源		田上裕之	[2095]
低温		野口博基	[2104]
中央制御		小川英樹	[2099]
実験LAN		中村修	[2551]
データ処理		大砂真樹	[2303]
放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター	長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター	中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター	加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊 統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者) 藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副) 渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]	
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]	
放射線管理室長	小淵隆[2302]	(代理) 田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]